

令和5年度 第1回 岬町子ども・子育て会議 議事録

1. 日時	令和6年1月31日(水) 10:00~11:10
2. 場所	岬町子育て支援センター
3. 出席者	<委員> (順不同) 10名 山崎委員、浅井委員、森澤委員、廣田(孝子)委員、小倉委員、中谷委員、 奥田委員、阪上委員、松井委員、井谷委員 (欠席) 市川委員、廣田(泉)委員、辻下委員、森口委員、中嶋委員
4. 傍聴者	3名
5. 次第	議題 (1) 子ども・子育て支援事業計画等について (2) 子ども・子育て支援に関するニーズ等調査(案)について (3) 計画策定スケジュール(案)について (4) その他
6. 資料	[資料1] 子ども・子育て支援事業計画等の状況 [資料2] 子ども・子育て支援に関するニーズ等調査(就学前児童用調査票) [資料3] 子ども・子育て支援に関するニーズ等調査(就学児童用調査票) [資料4] 計画策定スケジュール(案)

1 開会及び会議の成立について

(事務局)

委員の半数以上が出席(15名中10名出席)。

「岬町子ども・子育て会議条例」第6条第2項の規定により、会議の成立を報告。

2 会長・副会長の選出・挨拶

山崎委員が会長に選出された。

職務代理者として、山崎会長から廣田(孝子)委員が指名された。

3 議事録の作成・公開及び傍聴者の受入れについて

(事務局)

当会議については議事録を作成の上、公開したい。議事録作成のため、録音についても許可願いたい。また、傍聴者の受け入れを許可したい。本日の傍聴の申し出は3名。

4 議題

(1) 子ども・子育て支援事業計画等について

資料1を用いて、担当課より説明を行った。

(委員)

延長保育事業について、21時までの利用はあるのか。

(事務局)

だいたい19時半には帰っており、21時までの利用は今はない。

(2) 子ども・子育て支援に関するニーズ等調査(案)について

資料2、3を用いて、担当課より説明を行った。

(委員)

小学生の調査票の問13(学童保育に関する設問)について、これは学童保育を利用していない理由を聞く設問だが、利用している人は学童保育の改善点を答える設問があるのに、この設問にはそうした視点がないために、利用していない人に学童保育の改善点が答えられない。また、延長保育が朝のことも指すことはわからないのではないか。

小学生の調査票の問22(体験活動の現状に関する設問)について、「お住いの地域」というのが、どれくらいの範囲を指すのかわかりにくいかもしれない。

(事務局)

問1でお住いの地域は意識していただけたと考えている。

(委員)

地区によって活動に違いがあるため、アンケート結果にそこがあらわれないのではないか。

(事務局)

問22と問24(体験活動の希望に関する設問)をセットでとらえ、必要に応じて地区ごとの結果を比較することで、ニーズをとらえる設問になる。ご指摘の点については、もう少しわかりやすい表現になるよう修正したいと思う。

(委員)

冒頭の「回答される前にお読みください」の中で、意見が反映されるという記述のところをもう少し強調して書けないか。

(委員)

問1の地域について、淡輪と孝子は分けてほしい。私は孝子に住んでいるが、通学がしづらいなど淡輪とは条件が異なる。

また、多くの方に回答いただけるよう、保育所や小学校に協力いただくなど、アンケートをやることの周知の仕方を検討してほしい。

(委員)

今実施されている健康みさきのアンケートは、学校から配付されたので私もやりました。

学校からくると回答率が上がると思う。

(委員)

地区の話が出たが、孝子から淡輪に出るのは大変なものか。

(委員)

子どもたちは楽しんでいるが、通学はしづらい。自宅から駅まで1キロあるし、電車の本数も少ない。スクールバスがあればありがたいが、一番近い深日小学校へ、在学中なのに転校になってしまうかもしれない。定期代も子どもが3人なので、大変。

(委員)

そうした状況であれば、交通費の支援かスクールバスは検討してほしいところ。

(委員)

みさき公園のほうの子たちも定期代が必要になる。結果、淡輪小学校では4割ほどの子どもたちが自転車通学になっている。孝子だけではなく、全体的に改善は必要なのかなと思う。

(3) 計画策定スケジュール(案)について

資料3を用いて、担当課より説明を行った。
意見は特になし。

(4) その他

(委員)

アンケートの配付には、校園長会としても協力させていただきたい。